

高機能・高品質セラミックス製造のための最新粉体プロセス

オーガナイザー：多々見純一（横浜国立大学），目 義雄（物質・材料研究機構），
堀田裕司（産業技術総合研究所），井須紀文（LIXIL），川崎真司（日本ガイシ），
内藤牧男（大阪大学）

セッション概要

高機能・高品質なセラミックスの製造のためには、精緻な粉体プロセスの制御が不可欠である。本セッションでは、このブレークスルーになる粉体調製、スラリー、成形、焼結、粒子複合化などの製造技術と共に、評価解析技術、粒子設計を含めた最新粉体プロセスについて、セラミックス分野だけでなく、粉体工学、コロイド科学、化学工学、接合科学、安全工学など学際横断的な観点から多面的に議論する。このような粉体プロセスに関する科学と技術は、学術的な観点だけでなく、セラミックスの産業界においても極めて重要で興味ある課題であり、新たな高機能・高品質セラミックス製造による競争力向上のための有用な情報を提供できると期待される。

セッションキーワード・トピックス

粉体プロセス、高機能化、高品質化

招待・依頼講演者（予定）

ホソカワミクロン(株)	笹辺修司 氏
TOTO ファインセラミックス(株)	清原正勝 氏
(株)豊田中央研究所	右京良雄 氏

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。ただし、申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。

共催・協賛（予定）

粉体工学会，日本学術振興会第 124 委員会，

連絡先

tatami@ynu.ac.jp（多々見純一）